

# 会津アピオ 組合だより



**組合の重要課題について  
将来に向けて検討を開始**

組合共同施設「地預り金」について検討

平成25年度に組合の財務体質強化健全化のため「組合共同施設土地預り金検討委員会」を開設、組合から組合員への債務「組合共同施設土地預り金」積立満了後（平成28年12月が最終）の処理について、平成25年10月23日、平成26年2月12日に協議が行われた。組合の将来と組合員との関係における、実情にあった対応策について検討をはじめた。同委員会は、平成26年度も継続的に協議を重ね早期解決を目指していく。協議内容と結果については中間報告会を開催する予定。主な委員は、丹治裕一氏（㈱東邦銀行 会津支店）佐藤綱高氏（商



協議を重ねる委員

工中金）江川佳伸氏・影山徹哉氏（福島県中小企業団体中央会）五十嵐新典氏（当委員会委員長、㈱山新商店）西猛氏（㈱西沢書店）渡部勅氏（当組合常務理事）事務局職員

## 組合土地800坪を売却

会津若松医師会へ売却

当組合へ賛助会員として加入

平成26年3月31日、アピオ第1駐車場の再開発として、当該土地の一部800坪を公益社団法人会津若松医師会へ売却。同日、当組合と土地売買契

た。会津における保健・医療・福祉の中枢が団地内に入居することになり、学生の往来も見込め、団地内の活性が期待できる。公益社団法人会津若松医師会は賛助会員として当組合に加入。



医師会館で行われた調印式の模様

駐車場不足の課題も...

当該土地は、アピオスペースへ来場されるお客様駐車場のため、大型イベント開催時は満車になる。駐車場の確保は組合会館事業における生命線でもあるため、現在のアピオ第1駐車場（月極駐車場）とアピオ第2駐車場の一体化利用による効率化など、将来の駐車場確保のための検討を開始していく。

## アピオスペース、復興需要で過去最高の事業収益

組合の基幹事業である組合会館事業が過去最高の売上を記録した（平成25年度3月決算）。予算四千万円に対し四千九百二十万円（予算比107%）であった。増収の要因は、多くのリピーターの方々にご利用いただいたことに加え、震災復興事業に関わるイベント（5件）でご利用いただいたことによるものであった。



10月開催のフードフェア開催の様

## アピオスペースの増設・リニューアルを計画

### 組合共同事業を強化

第23回通常総会へ上程

組合は組合会館事業の収益増収に繋げるためと組合員への債務「組合共同施設土地預り金」返還の原資を作るため増収を図る必要があることからアピオスペースの増設、リニューアルを計画している。各委員会、理事会で審議を重ねてきており、平成26年度中の実現を目指す。第23回通常総会に上程し、組合員に審議をいただく予定。

# 団地南側道路の延長などを要望

平成26年1月20日、会津若松市役所において団地内道路整備、交通改善、植樹・緑地などの環境整備、アピオ公園の整備についてなど22項目について要望書を提出した。「市道町3-138号(都市計画画道路物流1号幹線)(榎大和一南側道路)の笈川街道までの拡幅延長

整備については、毎年最優先要望事項として提出している。当該道路は、団地設立当時から整備計画されていたもの。団地内小売ゾーンでは車両渋滞も発生していることから、会津アピオを訪れるお客様が快適に通行できるように早期対応を求めた。

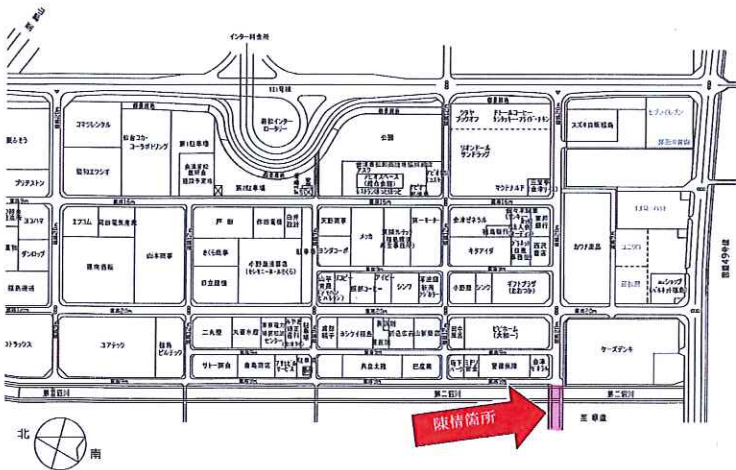
## 議会事務局へ陳情

当該道路の延長整備については、当組合の山口理事長と会津若松トラスクセンター協同組合の今井理事長の連名で会津若松市議会へ陳情書を提出した。平成26年3月10日には意見陳述を行い、平成26年3月26日に採択を受けた。

早期着工にむけて、地域ぐるみで...

今後は、市当局との具体的な協議に入っていくが、早期着工に向けて町北・高野地区の住民の皆様とも意見を交換しながら、地域ぐるみで協議を行っていく予定である。

会津アピオ全体図



議会事務局へ陳情

## 第8回 会津アピオ フェスティバル開催

### 日頃の感謝を込めて。

平成25年8月31日・9月1日の両日、アピオスペースを中心に第8回会津アピオフェスティバルが開催。コンセプトは「日頃の感謝を込めて、お年寄りから子供達まで地域の皆様に手作りの楽しさ、おいしさでおもてなし。元気な会津を発信していきます！」。開催時間中は、おおむね好天に恵まれ、来場者は2日間合計二万五千人。



会場撤収の様子



ミニSL

うことができました。組合員の皆様のご協力なくしては、成し得ない事業でございます。ありがとうございました。

## 今年度フェスティバル中止

アピオスペース増改築計画のため、違う形での開催を検討

毎年9月上旬に行われる「会津アピオフェスティバル」であるが、平成26年度はアピオスペースの増改築の時期と重なるため、安全面確保から、開催を中止する。しかしながら、地域に根付いた事業であるため、違う形での開催を検討する。

## 団地内美化活動



ラジオ体操の様子

## 団地内美化活動

当組合は、団地内一斉早朝清掃を行っております。毎回、組合員の皆様百人以上の方々に協力いただいております。開始前に参加者全員でラジオ体操をしており、4月には団地内土砂の除去作業も行っております。アピオに来た方に、「この街はきれいだね」と言っていただけでも、これからは皆で力を合わせていきますよう。



側溝土砂上げの様子

組合員より要望が多かった  
営業セミナーを開催

平成26年3月3日に他の団地組合で実績豊富な吉見範一さんを講師に迎え、「顧客の心をグッとつかむ営業セミナー」が、団地内の営業マンの方を中心に32名の参加で開催された。成功した事例を交えながらの具体的な講義に参加者は熱心に学んだ。ほかに

も、「ビジネススマナリー研修」、「クラウド活用セミナー」など実践的に学べる内容で開催した。平成26年度教育研修事業は年間を通してシリーズ開催を計画している。

英会話教室  
開催中

平成25年度は教養向上事業として会津アピオ英会話教室を開催。カナダ出身のユリ・レビンガーさんを講師として毎週水曜日の19時から約2時間行われた。ユリ先生の丁寧な指導で、受講者は年々増加している。

# 教育研修・事業

寧な指導で、受講者は年間を通じて、活きた英語を学んだ。引き続き平成26年度も開催中。受講者は随時募集中。体験入学も行っている。興味のある方は、事務局（三七二八〇一）まで。



講師の吉見先生



英会話教室の様子

## 会津アピオ支店長・所長等連絡会

平成24年度から開設している「会津アピオ支店長・所長等連絡会」が平成26年3月12日、瑞兆にて開催された。これは、組合員と組合及び組合員同士の情報交換の場とし、対象組合員41社の内18社が参加。当日は組合の現状について説明がなされた後、各組合員同士が積極的に情報交換を行った。また、組合員の資質向上を図るためのオープンングセミナー「わかりやすいIT用語の解説」を行い、参加者は真剣に耳を傾けていた。この連



組合の渡部常務からの説明に  
耳を傾ける参加者

## 献血は、愛のアクション!

平成25年7月16日、平成26年3月18日、アピオスペースにおいて「会津アピオ集団献血」を実施。医療現場で不足している血液を補う社会貢献をすることにも、自身の健康チェックに役立てていただき、延べ、74名の方にご協力いただきました。お忙しい中、ご協力いた



いただきありがとうございます。

## ボウリング大会開催



参加者一同

今年で17回目を迎えた会津アピオボウリング大会が平成26年3月7日に会津若松トラックセンター協同組合と合同で開催。参加者62名。優勝者は蛭田貴文さん（楡ユア



優勝した蛭田さん

テック)。終了後はルネッサンス中ノ島にて懇親会と表彰式を行い、大いに盛り上がった。賞品をご協賛いただいた企業の皆様ありがとうございました。ボウリング大会は平成26年度も3月に開催予定。

## 秋の大懇親会

平成25年10月28日19時より、会津写遊庭さんを会場に「2013会津アピオ秋の大懇親会」が開催されました。組合員企業従業員81名の方々が参加。これは、団地内事業所の従業員さん同士の親睦をはかることと、会津アピオフェスティバルにご協力お手伝いいただいた方々の慰労を目的に開催されました。会では、



リレーくじ大会

山口理事長よりご挨拶をいただいた後、賞品が行われました。賞品をご協賛いただきました組合員企業様ありがとうございました。

# アピオス・ペース、災害時の支援物資等の保管場所に

## 保管場所に

平成26年3月7日、当組合は会津若松市と「災害時における支援物資等の保管場所提供に関する協定書」を締結した。これは、会津若松市からの依頼で、東日本大震災を踏まえ、アピオス・ペースを地区防災拠点施設と位置づけたいというものである。当組合は理事会で協議の上、この依頼に承諾することを決め、締結に至った。具体的には、大規模災害時に、全国より届けられる支援物資の一時保管・物流の拠点とする。



協定を交わした室井市長と山口理事長

## 定款変更・役員改選など9議案を審議

平成25年5月24日15時より、アピオス・ペース展示ホールにおいて、当組合の第22回通常総会を開催。組合員60名が出席（本人出席18名、委任状出席29名、書面議決書提出13人）。第1号議案から第9号議案まで、慎重審議が行われ、全員一致により承

## 第22回通常総会終える

認められた。第9号議案では役員改選が行われ、組合員で組織された選考委員会の指名推薦の通り役員が選出され、同日開催された理事会で理事長には山口豪志氏（㈱二丸屋山口商店代表取締役社長）が再任された。また、当組合事務局局長であった渡部勲氏が常務理事とな

った。理事氏名については次の通り（敬称略）。  
 理事長 山口豪志（㈱二丸屋山口商店・再任） 副理事長 三瓶英才（㈱共立土建・再任） 五十嵐新典（㈱山新商店・再任）  
 常務理事 渡部勲（組合事務局・新任） 理事（全て再任） 小野隆市（㈱小野屋漆器店） 天野伸彦（天野商事） 白井武男（㈱白井設計） 大塚節夫（㈱おおつか） 宮森和悦朗（㈱メツカ） 西猛（㈱西沢書店） 熊坂友好（㈱シンワ） 竹島雄太（㈱日東事務機） 山本真一（山本商事） 栗林寿（㈱会津ゼネラルホールディングス） 山田剛士（㈱大和一） 監事（全て再任） 味戸誠一郎（㈱アサヒビルサービス） 渡部健太郎（有渡部硝子工業所）



挨拶をする山口理事長

## 青年部会

### 会津磐梯山踊りに参加

会津アピオをPR

青年部会では平成25年9月21日に、「会津磐梯山踊り」に参加。これは毎年会津まつりに併せて開催されており、青年部会では4回目の参加。会津アピオのことをみなさんにもっと知っていただくようと、会津若松トラックセンター協同組合青年部会のみなさんと合同で「会津アピオ」をアピールしてきました。当組合からは、総勢43名で参加。APIOの着ぐるみは今年も大活躍でした。



「APIO」の着ぐるみで参加

## 青年部会

### 視察研修

青年部会では平成26年2月14日、15日に視察研修を実施。部会員11名で富山県にある㈱廣貫堂さんと㈱能作さんへ伺いました。㈱廣貫堂さんは、薬で有名な富山県にあり



能作社長の話に聞き入る参加者

## 編集後記

第2号の組合だよりと異なります。平成25年度の出来事を中心に記載いたしました。従業員のみなさんが見ることができるところにお願いいたします。

明治9年の創業以来百三十八年という長き伝統をもつ企業。かつては、家庭用配置薬で有名となったが、モーターリゼーション化が進み、交通の便が良くなり、ドラッグストア等の店舗が増えた現代では、配置薬のニーズも減り、現在では、サプリメントドリンクの製造や大手製薬会社の薬品製造を行っているとのこと。能作さんは四百年の歴史を持つ高岡銅器で有名な高岡市にあり、大正5年に創業して以来伝統の製造技術を駆使し、物の製造を行なう会社。メディアに取り上げられることも多いのでご存知の方もいるかもしれませんが、当日は能作社長にたいしては毎年前年比 百三十%で売上が伸びているとのこと。「曲がる器」や医療用ナイフの開発など、新しい製品が作られています。